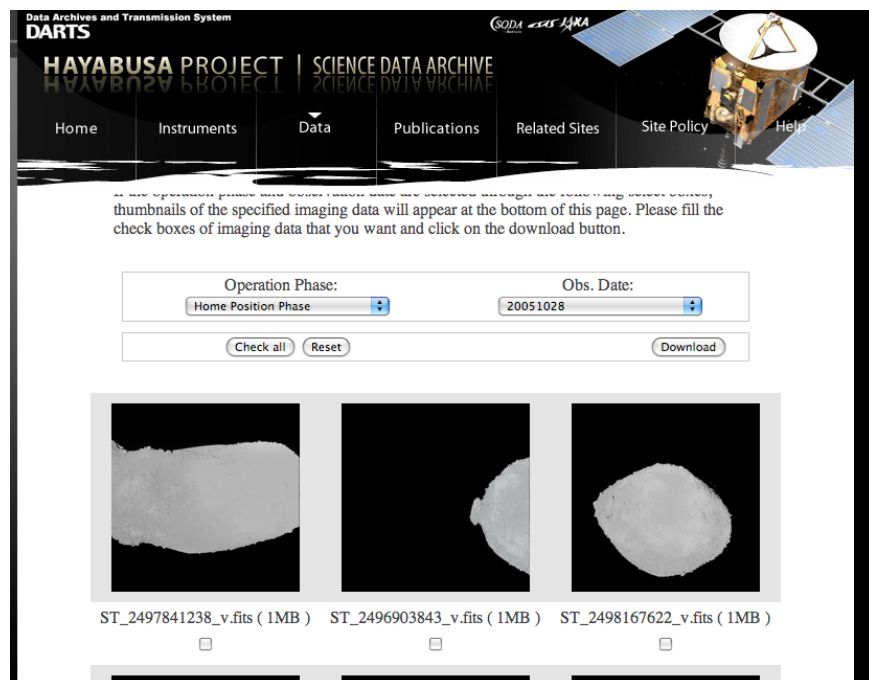


4a. Hayabusa AMICAの観測を再現してみよう

- コンピュータグラフィックスを使ってHayabusaに搭載されたカメラ ^{アミカ} AMICA による小惑星イトカワの観測を再現してみましょう。

再現の前にHayabusa AMICAの実際の観測を見てみます。

1. Hayabusa AMICA Simulationのページ
http://darts.isas.jaxa.jp/planet/tools/flow/web/hayabusa_amica/に行く。
2. 左側のReferenceの下にある「Hayabusa AMICA data」をクリックする(新しくウィンドウが立ち上がる)。
3. 下の方のOperation Phaseから「Home Position Phase」を選択し、更にObs. Date.から「20051028」を選択する。
4. 好きな画像をクリックする(以下「ST_2497841238_v.fits」を例に説明)。
5. 同じウェブ内のObservation Logを開き、選択した画像のj日時を確認する(「ST_2497841238_v」は「09:16:17」と分かる)。



- 続いてコンピュータグラフィックスを使ってHayabusa AMICAによる小惑星イトカワの観測を再現してみましょう。
1. Hayabusa AMICA Simulationのページ
http://darts.isas.jaxa.jp/planet/tools/flow/web/hayabusa_amica/に行く。
 2. Timeに日付を入力する。2005年10月28日9時16分17秒の場合「2005-10-28T09:16:17」と入力する。日付と時刻の間はアルファベットの「T」を入れる。
 3. 最後に“submit”をクリック(過去に再現されていない場合、作成に60秒ほど掛かります)。
 4. 実際の観測と比較してみましょう。再現された画像は90度回転していますので注意して下さい。

Hayabusa AMICA Simulator

2005-SEP-10 02:57:27
to
2005-NOV-22 05:47:08

Time(yyyy-mm-ddThh:mm:ss, UTC):

[\(brief for your help\)](#)
[\(ckbrief for your help\)](#)

☒ Shade
 ☐ No Shade
 ☐ Wireframe

(60sec)

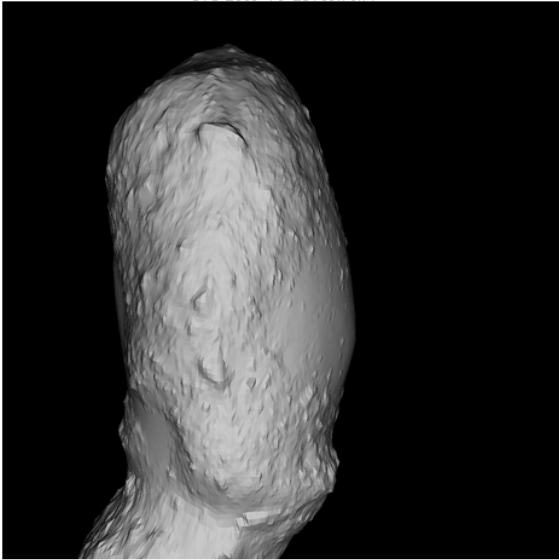
Reference
[Hayabusa AMICA data](#)

Samples

UTC	Event
2005/09/11 09:24	Gate Position
2005/11/09 19:17	1st Touchdown Rehearsal
2005/11/11 21:24	MINERVA release
2005/11/19 13:00	1st Touchdown 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00 18:00 19:00 20:00 21:00

Hayabusa AMICA Simulator

UTC 2005-10-28T09:16:17



center	pos	type	name	distance[km]	magnitude	spectral
(742,1182)	star	65474		2.488450e+15	0.98	B1
(399,609)	solar	IT OKAWA	4.992720		0.00	

5. 他の日時でもやってみましょう！DARTSは世界に対して公開されていますので、自宅や学校からでもやってみてください。